都市再生整備計画

北潟湖周辺地区
（きたがたこしゅうへん）

福井県　あわら市
（ふくい　し）

平成24年10月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福井県	市町村名	あわら市	地区名	北潟湖周辺地区	面積	90 ha

計画期間	平成 24 年度 ～ 平成 27 年度	交付期間	平成 24 年度 ～ 平成 27 年度

目標

大 目 標：北潟湖周辺の観光地としての潜在的価値を高め、新たな観光地としてのバリューアップを図る。
目標1：風力発電所「あわら夢ぐるま」へのアクセス道路及び再生エネルギーを学び自然環境に親しむ公園の整備
目標2：石川県境に建つ古民家を活用した一向一揆や宗教文化をテーマとした資料館の整備
目標3：北潟湖畔公園や風力発電所、吉崎御坊跡を活用したエコツーリズムの促進

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

福井県の最北端に位置するあわら市は、日本海や北潟湖、竹田川、緑豊かな山々等の自然にあふれた環境の中、広大な水田地帯や丘陵地畑作地帯は多彩な農産物を育み、優れた泉質を有するあわら温泉では人々が疲れを癒すなど、自然の恵みにあふれたところである。
市の北部に位置する「北潟湖」は、日本海を河口とする汽水湖であるが、近年、電源開発（株）が、近接する坂井北部丘陵地の一角にあわら北潟風力発電所「あわら夢ぐるま」（出力2,000kw×10基）を整備したところである。なお、北潟湖には「北潟湖畔公園」や湖を渡る斜張橋「アイリスブリッジ」、サイクリング道路「ハミングロード」、水上競技「カヌーポロ専用コート」、「北潟湖畔花菖蒲園」などのほか、サツマイモの一大産地である坂井北部丘陵地畑作地帯や北潟国有林が広がっている。また、平成27年度中を目途に「県立青少年活動体験施設」が、北潟湖畔公園に隣接して整備される予定となっており、「見る」「遊ぶ」「学ぶ」空間が整いつつある。
一方、史跡「吉崎御坊跡」を有する吉崎は、かつては、浄土真宗中興の祖である蓮如上人を偲ぶ「蓮如忌」を中心に多くの観光客でにぎわったが、時代の経過とともに入込客数が減少し続けており、観光地としての存続をも危ぶまれている。
このような中、平成26年度中には、北陸新幹線長野・金沢間が開業するとともに、舞鶴若狭自動車道小浜ＩＣ・敦賀ＪＣＴ間の完成により全線が開通し、中国自動車道と北陸道が直結することから、北潟湖周辺の自然環境や各種の体験フィールドに加え、宗教文化に根付いた吉崎の歴史・民族・風土をアピールすることにより、中国・四国や関東・信越方面から多くの観光客や青少年が訪れる可能性を秘めている。
本計画は、北潟湖周辺にあってこれまで連携のとれていなかった潜在的観光資源を結び付けることにより、新たな観光エリアへと価値を高めていくことを目的としている。
このため、本地区における観光入込客数を北潟湖において倍増の20万人に、吉崎では3割増の10万人を目指した「北潟湖畔観光バリューアップ」の実現に向け、平成24年9月に観光団体や商工業団体、市民、学識経験者等による「あわら市観光まちづくり推進会議」を設置し、アクションプランの策定を進めているところである。

課題

大目標である「北潟湖周辺の観光地としての潜在的価値を高め、新たな観光地としてのバリューアップを図る。」には次の点が課題として挙げられる。
課題1：あわら夢ぐるまとの周遊性を確保するための進入路の確保や再生エネルギーや自然景観の活用によるエコツーリズムを促進するための拠点の整備
課題2：史跡「吉崎御坊跡」を訪れる観光客に、そこから派生する様々な歴史や民俗等に触れる場を提供するための資料館の整備
課題3：さまざまな体験フィールド活用による青少年誘導と、宗教文化や死生観にも着目した中高年向け周遊ルートの開発

将来ビジョン（中長期）

☆にぎわいと回遊性のあるまちづくり
・あわら市総合振興計画後期計画では、「平成26年度の金沢開業に伴う経済波及効果をより多くあわら市に取り込むための施策を検討する。」ことを掲げている。
・北陸新幹線開業に向けたにぎわいと回遊性のあるまちづくりアクションプランでは、「にぎわいと回遊性のあるまちづくり」を推進するため、吉崎御坊跡を含む北潟湖周辺地区を重点的に整備すべきエリアと位置付けている。

目標を定量化する指標

指　標	単 位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
北潟湖来訪者数	人／年	北潟湖に点在する各施設への入込客数	目標1によって、観光客や青少年の来訪数を増加させることにより、このフィールドを活用する人数の倍増を図る。	105,325	23年度	200,000	27年度
吉崎来訪者数	人／年	吉崎への入込客数	目標2の達成に向け、広域的な宗教文化施設との連携も強化し、団塊の世代を中心とした新たな誘客を発掘する。	74,735	23年度	100,000	27年度
地区住民によるまちづくり活動の頻度	回／年	地区内の住民が主体となったまちづくり活動の回数	目標3の達成に向け、着地型の体験プログラム開発等により、地域住民が率先して観光客等を受け入れることで、来訪者の満足度を高める。	1	23年度	3	27年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
〔整備方針1〕：風力発電所「あわら夢ぐるま」へのアクセス道路及び再生エネルギーを学び自然環境に親しむ公園の整備 ・市道を新設することで、北潟湖周辺各施設からのアクセスを確保するとともに、イベント広場や休憩施設、駐車場、トイレ等を備えた公園を整備することにより、学びと食、休憩の場を提供するとともに、、エコツーリズムの拠点として機能させることで、自然や環境に対する来訪者の満足度を高める。	・市道の新設（基幹事業：道路） ・公園の新設（基幹事業：公園）
〔整備方針2〕：石川県境に建つ古民家を活用した一向一揆や宗教文化をテーマとした資料館の整備 ・あわら市と石川県加賀市に跨るように建つ古民家を改造し、歴史や宗教文化に根付いた風習、一向一揆の本質、死生観等をテーマとした資料館を整備することにより、新たな観光ニーズを発掘し、団塊の世代を中心とした誘客を図る。	・資料館の整備（提案事業：公共公益施設）
〔整備方針3〕：まちづくり活動への支援 ・ワークショップや講習会等を通じて、地区住民による観光客受け入れのためのプログラム開発を進め、新たな観光エリアづくりに対する意識の高揚を図る。	・まちづくり活動推進事業（提案事業：住民参加によるまちづくり活動の推進）

その他

○交付期間中の計画の管理について
　交付期間中において各種事業を円滑に進め、目標に向け着実に成果を挙げるため、住民参加型のまちづくり活動の機会に地区住民の積極的な参画を求める。
　また、事業の進め方や目標達成に向かっての取り組み対する考え方を共有することにより、地区住民と一体となった計画管理と事業推進を図る。

様式3　目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	205	交付限度額	82	国費率	0.4

（金額の単位は百万円）

基幹事業

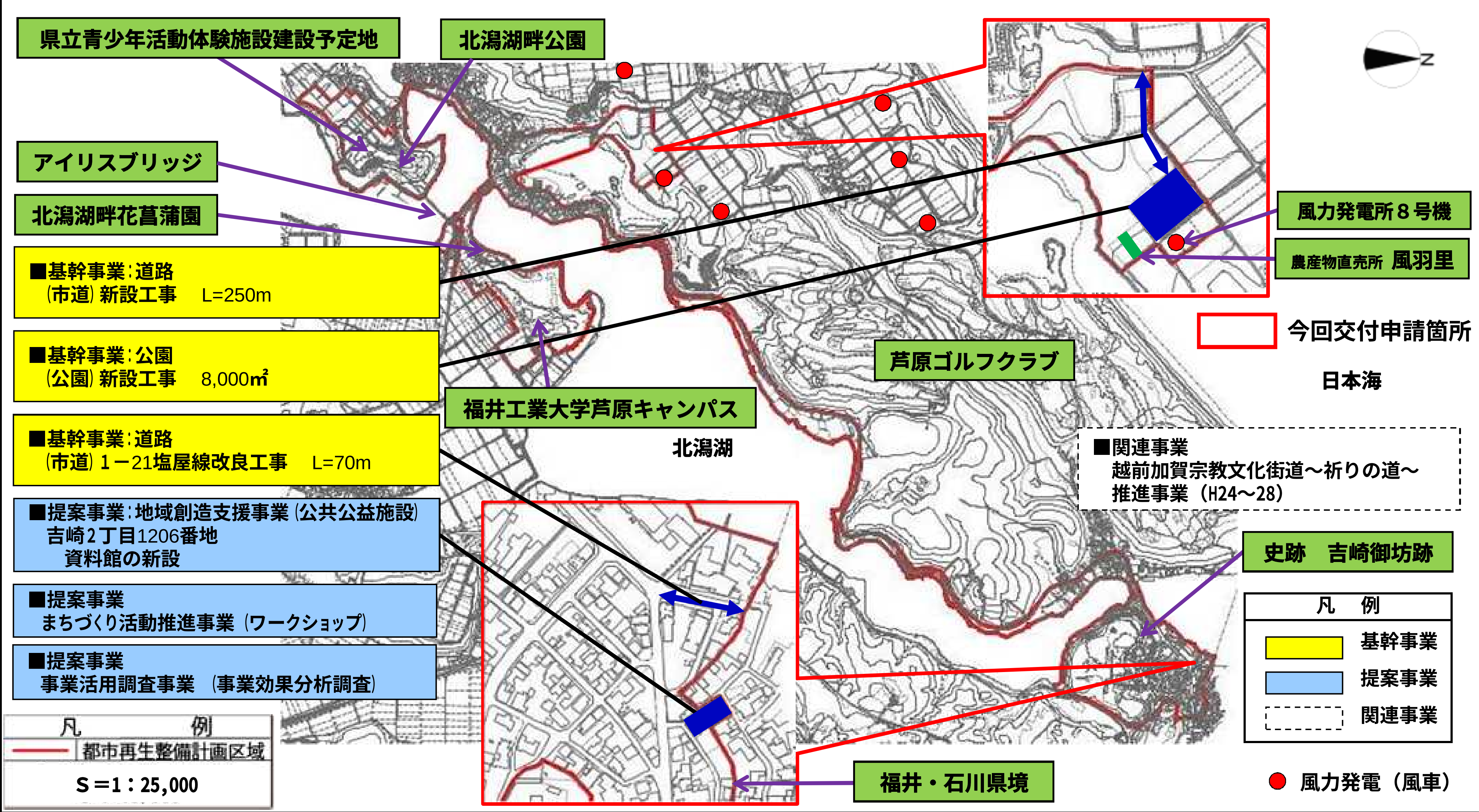
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間		交付期間内事業期間		（参考）全体事業費	交付期間内事業費			交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路		市道 あわら夢ぐるま線　（新設）	あわら市	直	L＝250m	平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	30	30			30
道路		市道　1-21塩屋線（改良）	あわら市	直	L＝70m	平成26年度	平成27年度	平成26年度	平成27年度	20	20			20
道路														
道路（地方都市リノベーション事業）														
公園		あわら夢ぐるま公園（新設）	あわら市	直	8,000㎡	平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	100	100			100
公園（地方都市リノベーション事業）														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道		−			−									
駐車場有効利用システム		−			−									
地域生活基盤施設		−			−									
高質空間形成施設		−			−									
高次都市施設		−			−									
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										150	150	0	0	150 …A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間		交付期間内事業期間		（参考）全体事業費	交付期間内事業費			交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造支援事業	一向一揆資料館整備事業	吉崎2丁目1206番地	あわら市	直	615㎡	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	50	50	50		50
事業活用調査	観光客・住民満足度調査	−	あわら市	直	−	平成24年度	平成27年度	平成24年度	平成27年度	2	2	2		2
		−			−									
まちづくり活動推進事業	観光まちづくり推進会議	−	あわら市	直	−	平成24年度	平成26年度	平成24年度	平成26年度	3	3	3		3
		−			−									
合計										55	55	55	0	55 …B
													合計(A+B)	205

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○）				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
観光まちなみ魅力アップ事業	吉崎地区	あわら市	−				○		平成24年度	平成28年度	70
合計											70

北潟湖周辺地区（福井県あわら市） 整備方針概要図

目標	大 目 標：北潟湖周辺の観光地としての潜在的価値を高め、新たな観光地としてのバリューアップを図る。 目標1：風力発電所「あわら夢ぐるま」へのアクセス道路や公園の整備 目標2：古民家を活用した一向一揆や宗教文化をテーマとした資料館の整備 目標3：北潟湖畔公園や風力発電所、吉崎御坊跡によるエコツーリズムの促進	代表的な指標	北潟湖への入込客数	（人/年）	105,325	（23年度）	→	200,000	（27年度）
			吉崎への入込客数	（人/年）	74,735	（23年度）	→	100,000	（27年度）